報道発表資料

2026 年 11 月 18 日
スターゼン株式会社

① 三沢ビーフセンターの新設 ②和牛肥育生産者のグループ化に関するお知らせ

当社グループは、持続的な成長と企業価値向上を目指す「中期経営計画 2030」における重要施策として、和牛の輸出能力拡大および調達基盤の強化に向けたグループ生産体制の再編・強化を進めております。

その一環として、連結子会社のスターゼンミートプロセッサー株式会社（出資比率 100%）が青森県三沢市に、と畜場併設の食肉センターを新設するにあたり、本日、建設工事等の入札における応札を確認し、本施設の建設に着手する前提条件が整いましたので、和牛肥育生産者のグループ化と併せ、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．三沢ビーフセンターの概要

現在の和牛輸出の主力工場である阿久根工場（鹿児島県）に加え、青森県に最新鋭の「三沢ビーフセンター」を新設し、「南北 2 大輸出拠点体制」を確立いたします。

本センターにおいては、最新浄化槽の導入により環境配慮を徹底するとともに、新規雇用、集荷地域の拡大を通じて、地域畜産業の持続的発展に貢献いたします。



完成イメージ

(1) 施設概要

項　目	内　容
施設名称	スターゼンミートプロセッサー㈱青森工場 三沢ビーフセンター
建設予定地	青森県三沢市（三沢ポークセンター隣地）
機能	牛と畜・部分肉加工、食肉加工 （米国・EU・香港等への輸出認定に対応し得る高度衛生管理仕様）
延床面積（予定）	約 17,000 ㎡
着工・竣工予定	着工：2026 年 12 月（予定）、竣工：2029 年 3 月（予定）

(2) 生産規模

処理頭数は、現在の三戸ビーフセンターの 2 倍以上に引き上げます。

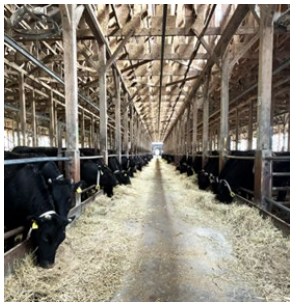
項　目	三戸ビーフセンター （現　状）	三沢ビーフセンター （本件後※）	比　較
1 日当たり処理頭数	50 頭/日	100 ～ 140 頭/日	2.0 ～ 2.8 倍

※三戸ビーフセンターは、三沢ビーフセンターの稼働後に廃止する予定。
竣工は 2029 年 3 月を予定していますが、安定稼働する 2032 年度の計画を記載しています。

２．株式会社田原ファームの概要

生産（川上）から販売・輸出（川下）までの一貫体制を強化することで、顧客ニーズを捉えた和牛の安定供給と収益性の向上を実現する為、青森県有数の和牛肥育生産者である株式会社田原ファームの肥育事業を、2026 年 11 月 6 日付で当社グループ会社の足寄旭ヶ丘牧場株式会社に統合いたしました。

項　目	内　容
名称	株式会社田原ファーム
所在地	青森県上北郡七戸町
事業内容	和牛の肥育事業（保有商標：「みちのく和牛」）
肥育規模	約 3,000 頭
従業員数	26 名
統合後の体制	足寄旭ヶ丘牧場株式会社「青森田原ファーム」として事業運営



株式会社田原ファームは、青森県有数の和牛肥育生産者であり、当社グループが海外展開する輸出専用ブランド「AOMORI GOLD」の主力供給農家です。
今回の事業統合により、足寄旭ヶ丘牧場株式会社（北海道）が培ってきた受精卵活用による繁殖・肥育ノウハウとの技術交流を進め、生産から加工・販売までの一貫体制をさらに強固なものとすることで、高品質な国産和牛の安定供給と輸出向け商品のさらなる拡充を図ってまいります。

【スターゼン株式会社】

1948 年の創立以来、食肉業界のトータルサプライヤーとして、安全・安心で高品質な食肉や加工食品を国内外のお客様にお届けしています。
「食の感動体験を創造することで 世界中の人々と食をつなぎ続ける」という経営理念のもと、食の持つさまざまなチカラを通じて、感動を届け、世の中を元気に、笑顔にしていくことを目指しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

スターゼン株式会社　広報・IR 部　海老原俊司
TEL：03-3471-5521　／　FAX：03-3471-5690
E-mail：information@starzen-group.com

以　上